

平成 23 年度第 6 回（101 回）

清瀬市まちづくり委員会議事要旨

日 時：平成 23 年 12 月 20 日午後 3 時から

場 所：中清戸地域市民センター 多目的ホール

出席者：下嶋一義、伴貞男、戸塚弘、赤石達樹、大森正子、織田祐輔、長縄宜幸、増田恵美子、大久保實、神吉正代、阿久津たか子、今瀬千佳子、原剛

事務局（市民協働係長、企画課主事）

欠席者：円城寺修、青山茂昭、鈴木晃、佐藤勝栄、金子裕輝、齋藤徳次郎

<配布資料>

- 1 平成 23 年度第 5 回（第 100 回）清瀬市まちづくり委員会議事要旨
- 2 第 6 回まちづくり基本条例に基づく調査（平成 21 年度）集計報告書
- 3 緊急時連絡手帳・カードの実施についてアンケート集計結果
- 4 提案「老人いこいの家の有効活用化」資料
- 5 まちづくり提案審議 進行表

1 開会

2 前回の確認

<委員により前回の議事要旨を確認。>

委員長：前回の議事要旨を確認していただいたが、訂正がないということでしょうか。

<了承>

委員長：大田和通信基地について事務局より緑と公園課に今後どのように貴重な樹木を守っていくかとの質問をすることになっていたので回答をお願いしたい。

事務局：前回委員長より回答案を修正してもらい、市の方からどのような対策をとるか確認することとなっていた。担当である緑と公園課では「現

在市ではみどりの基本計画の中で構想を定めているが、現段階としては大和田通信基地が市ではなく国の土地であるため、具体的に方針を出すのが難しい」とのことである。

委員：そうであれば再度それを踏まえて、貴重な樹木を残そうというのは委員会の意見なので、市長の方へ働きかけてみるのはどうか。

委員長：私が緑と公園課長へ直接出向き委員皆さまの意見を伝える事を考えている。

委員：緑と公園課については今回の提案について、他の案にも直接会議に参加されているので次回会議に参加してもらいたい。

委員長：次回緑と公園課長をお呼びして、大和田通信基地の樹木に関してどんな姿勢で臨んでいくのかとみどりの基本計画についての質疑をこの会議で願いたい。次にヘルプカードのアンケート集計結果をご覧いただきたい。

＜アンケートの集計結果について報告があり、ヘルプカード及び手帳を作成するのはいいが、それが活用されなければ意味がなく、市民の間にどう周知させるか広めていくかを考える必要があるという意見が多かった。＞

委員：必要か必要でないかとなると数字的には必要であると考える。

委員長：84,5%の方が必要との結果があり、この委員会と同じ意見である。先日東村山市の介護の関係者と話す機会があり、東村山市で行われているヘルプカードを見せたところ、知らないとの回答であった。清瀬市で作るにしても市民全体へ周知徹底が必要である。また作るにあたり費用の問題がある。対象市民に伴い費用が変わってくるので、検討していきたい。またまちづくり委員会の議事要旨はどこで閲覧されているか。

事務局：市役所ホームページ、各図書館（元町こども図書館を除く）及び市役所3階行政資料コーナーで見ることが出来る。

委員長：我々が行っている会議内容を市民にもっと周知していきたい。

委員：市報にまちづくり委員会の進行を載せたらよいと思う。

委員長：東村山市にモニタリングと対象者別のカード作成費の見積もりを次回会議までに聞いておきたい。

委員：市報に質の良い紙でカードをつけて市民に配布とするのも良いと思う。

委員長：次は「リスクコミュニケーションの強化を」について話し合っていきたい。提案者は有事の際に密に連絡を取り合っておくと、助け合う事が出来るので、清瀬市でも行うべきとの要約であった。市に提案するのであれば、防災安全課で地域防災計画をきちんと見直しすることで

留めるべきかと私は思った。今回の提案については具体案が多すぎて、取りまとめしきれないので委員の考えを伺いたい。

委員：地域の円卓会議のような共助の体制を作っていくのも良いが、市として、市民には震災の際にどこへ行けばよいかわからない。

委員：予め震災があった際に避難場所を市が周知しておくべきである。

委員：震災の際に、配給は自治会ごとに物資の数を取りまとめて配給し、自治会が無い場合は30世帯ほどで代表者を設け、取りまとめて配給すると聞いた。

委員：小学校では震災の際に親が都内で働いており、家に帰ってこれない場合も想定し、帰宅させない方針をとっている。

委員長：中学生は震災時、周辺住民の安否確認を行ってもらうことが出来ると思う。正直、防災安全課の今いる人数では対応しきれないのが実情であると思う。

委員：災害時での市にある備蓄品の状況を市民に公表し、市民に危機意識を持ってもらった方が良くと思う。

<次回は1月17日火曜日午後3時とする。>